

サツマ掘りと稲刈りを体験

収穫の秋を迎え、子どもたちが稲刈りやサツマ掘りなどを体験しましたので、その様子を紹介します。

青少年クラブ協議会がサツマ掘りに招待

収穫の喜びを体験してもらおうと、青年農業者による青少年クラブ協議会 森林良太会長では、10月4日、会員の大野博康さん(天桶)の畑に、園児を招待しました。

当日は、ここに保育園児62人と、子育て支援センターの親子15組が、



ここに保育園児のサツマ掘り。

大きく育ったサツマイモを収穫。森林会長は、「苗植えから収穫までを体験することで、子どもたちに作物ができる仕組みを感じてほしい」と話していました。

烏山小児童が稲刈りを体験

烏山小学校5年生児童96人が、10月5日、「総合の学習」の一環として、大野初男さん(神長)の田んぼで、神長地区の農家やJAなす南の協力のもと稲刈りを体験しました。



烏山小児童の稲刈り。



都市部の親子が自然に触れる。

5月に自分たちが植えた「コシヒカリ」を収穫するもので、児童は、一列に並び、農家の指導を受けながら稲を刈り取りました。

農村都市交流で酒米の稲刈り

那須烏山市農村都市交流促進協議会 島崎健一代表では、9月29日、下境の田んぼで稲刈り体験を開き、宇都宮市や都内などから、130人が参加しました。これは、豊かな自然に触れてもらい、農村と都市の交流や、特産品のPRを図るための事業です。

当日は、5月に植えた酒米「五百万石」を参加者が刈りました。その後、



古代米の刈り取りに一生懸命。

和紙すきを体験。アユの塩焼きや新そばなど、秋の味覚も堪能しました。今後は、この酒米による酒の仕込み体験などが計画されています。

七合会で

古代米の稲刈り

どろんこ田んぼ体験事業「古代米の稲刈り」が、10月6日、大桶地内で行われ、市内外の親子60人が参加しました。「地域性をいかし、子どもたちが農業に触れる場を設けたい」と、七合会 木村保司会長が主催したもので、今年で14年目を迎えます。

5月に田植えを体験している子どもたちは、紫色の古代米に興味津々でした。今では珍しくなった「穂だけが」まで体験。参加者は、「収穫祭で、このお米を食べるのが楽しみ」と、満面の笑みで話してくれました。

収穫の秋



【すくすく保育園】

9月29日、同園にて。

【宮原保育園】

10月6日、鳥山体育館にて。

幼稚園・保育園で

運動会盛ん

【七合保育園】

10月6日、同園にて。



【鳥山みどり幼稚園・みどちゃん保育園】

10月21日、鳥山中央公園にて。



【烏山保育園】

9月30日、烏山体育館にて。



【つくし幼稚園】

9月29日、同園にて。

先月に引き続き、幼稚園・保育園の運動会が盛んに開かれ、各会場とも、園児や保護者、祖父母など多くの人でにぎわいました。一生懸命競技する園児たちに、観客から温かい声援が送られました。

9月29日には、すすく保育園とつくし幼稚園、翌30日には、烏山保育園の運動会。10月に入り、6日には、七合保育園と宮原保育園、14日には、烏山聖マリア幼稚園、21日には、烏山みどり幼稚園・みどりちゃん保育園の運動会が開かれました。「広報那須烏山」では、子どもたちの頑張る姿を紹介します。

【烏山聖マリア幼稚園】

10月14日、烏山運動公園にて。



巡回伝統芸能公演

荒川中で「狂言」鑑賞会

県・市教育委員会による巡回伝統芸能公演「狂言」鑑賞会が、10月15日、荒川中学校体育館で開かれ、同校の全生徒が、伝統文化に触れました。

当日は、大蔵流「山本会」が「柿山伏」「附子」の2演目を公演。途中には、狂言の歴史や特長の解説もあり、生徒たちは、セリフ・動作に興味津々といった様子

子でした。鑑賞後には、12人の代表生徒が、狂言の歩き方や笑い方などを体験しました。

生徒会役員の市川和樹君は、「初めて生で鑑賞し、日本の芸能の素晴らしさを再認識した。今後の授業でも、興味を持って学習できそう」と、出演者にお礼の言葉を述べました。

地域力を活かした子育て支援

親子でお月見会とコンサート

市が地域版プラットフォーム事業を委託するNPO法人野うさぎくらぶ(矢口和美代表)では、10月6日、熊田の子育て支援倶楽部(里風

鈴(りふれ)」で、「お月見会 in 里風鈴」のうさぎを探してみよう」を開きました。

地域版プラットフォーム事業とは、県の補助事業で、市とNPO法人、団体、企業等が協力して、地域

の課題解決に取り組むものです。本市では、同事業の運営委員会(子ども館事務局)が企画し、子育て支援を実施しています。

当日は、地域のボランティアも協力し、親子13組が、団子作りやコ

ンサートで、秋の夜長を楽しみました。参加者は、まず、ボランティアの指導を受けながら、団子作り挑戦。用意された栗ご飯のおにぎりや煮物、漬物などと一緒に、秋の味覚を堪能しました。

岡倉ゆかりさんによるコンサートでは、「OHOHO(オリオリ)ゴスペルクワイア」のメンバーが応援にかけつけ、会場を盛り上げまし

た。子どもたちは、歌や楽器体験に大はしゃぎでした。
なお、とちぎテレビの取材もあり、11月27日の午後2時から2時30分の「生活情報番組」で、当日の様子やプラットフォーム事業などが紹介されます。



団子作りを楽しむ参加者。



盛り上げたコンサート。

11月は「児童虐待防止推進月間」です 子どもの虐待のないまちづくりを目指して

児童虐待とは

保護者によって、子どもの心や体に加えられる、子どもにとって有害な行為のことをいいます。虐待はどのような理由であっても、正当化されるものではありません。

虐待の種類

■身体的虐待

殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせるなど。

■性的虐待

子どもへの性的行為、ポルノグラフィの被写体にするなど。

■ネグレクト(育児放棄)

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど。

言葉による脅し、無視、兄弟間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV)など。



「オレンジリボン」には、子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。

子どもの虐待に気づいたら！
虐待は、誰にでも起きる可能性のある問題です。あなたの身の周りに、「もしかしたら、虐待を受けているのでは」「ちょっと心配な親子」などと、思われることはありませんか。

虐待に関する通報・相談は、こども課こそだて支援係 ☎0287-88-7116 まで。

『気づくのは あなたと地域の心の目』

平成24年度 最優秀作品

■虐待に関する相談

那須烏山市こども課	〒321-0526 那須烏山市田野倉85-1 ☎ 0287-88-7116 Fax 0287-88-6069
栃木県県北児童相談所	〒329-2723 那須塩原市南町7-20 ☎ 0287-36-1058 Fax 0287-37-5799
休日や夜間に虐待を発見した場合 「児童虐待緊急ダイヤル」 ☎ 028-665-3677	

※市が相談を受けて緊急を要すると判断した場合は、児童相談所に連絡をします。

11月は糖尿病予防・重症化防止強化月間

1に予防、2に健診、しっかりと治療で糖尿病阻止

11月1日から30日まで、県や市では、糖尿病予防・重症化防止強化月間として、普及啓発活動を展開しています。

糖尿病は全身の血管の病気。すい臓から分泌されるインスリンの不足や働き低下により起きる病気で、食べ過ぎ、運動不足、肥満などが原因として考えられます。血糖値の高い状態が続くと、常に血管を傷付けていることになります。放置すると、動脈硬化を引き起こし、脳梗塞や心筋梗塞などの重大な合併症の引き金にもなります。

糖尿病を放置すると...

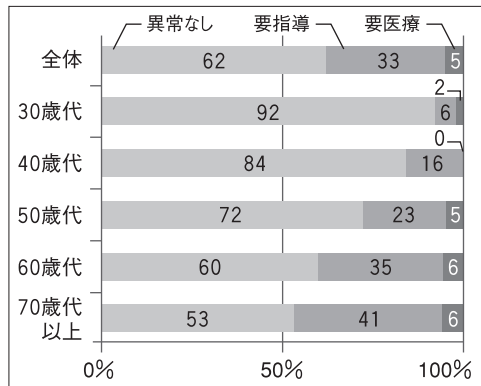
▽目の中の細かい血管が切れやすくなり、失明する▽腎臓の細かい血管が詰まって尿が作れなくなり、人工透析が必要となる▽傷が治りにくくなり、手足を切断しなければならぬ、などのおそれがあります。

平成23年度特定健診血糖検査では、60歳代の4割、70歳代以上の約半数が基準値を超えています。(グラフ参照)健診を受け、自分の健康状態を把握しましょう。

健康福祉課健康増進係

☎0287-88-7115

平成23年度特定健診結果(年齢別血糖値判定)



シリーズ「認知症を知ろう！」⑧

「家族の気持ちを理解しよう」

認知症の人を介護する家族には、まわりの支えが必要です。家族を応援することで、介護の負担が少しでも軽くなれば、認知症の人にもよい影響を与えます。多くの家族が経験する4つのステップを理解し、どのような応援ができるか考えてみましょう。

ステップ1：とまどい・否定

以前の本人からは考えられないおかしな言葉や行動に、「まさか…」ととまどい、否定しようとする。変だなと感じても他の家族に打ち明けられずに悩む時期です。

ステップ2：混乱・怒り・拒絶

認知症への理解の不十分さから、どう対応してよいか分からず混乱し、腹を立てたり責めたりします。疲れ、不安、苦しみが増大し、絶望感に陥りやすくもつともつらい時期です。(虐待が起こりやすい)⇒家族だけで悩まず、医療や介護への相談を。

ステップ3：割り切り

医療や介護サービスを上手に利用すれば、なんとか乗り切っているという気持ちに変化しはじめる時期です。症状は同じでも介護者にとって「問題」は軽くなります。

ステップ4：受容

認知症に対する理解が深まり、本人のあるがままを自然に受け入れられるようになります。

【介護者の皆さんへ】

介護者同士の情報交換や交流の場を活用しましょう。

- 認知症の人と家族の会栃木県支部

☎028-667-6711

- 家族介護教室

☎0287-88-7115(市健康福祉課・地域包括支援センター)

食育プチ情報

今月は…
「ほうれん草」



緑黄色野菜の代表と言えるほうれん草。最近では、ほぼ1年中出回っていますが、本来の旬は冬(11~3月頃)で、冬にとれるものは、夏に比べビタミンCを約3倍含んでいます。

【ほうれん草の「コ」がスゴイ】

ほうれん草は、ビタミン・ミネラル・食物繊維などを豊富に含んでいます。粘膜や皮膚を強くするβカロテンは、野菜の中でトップクラス。そのほか、貧血予防に欠かせない鉄分や、根元の赤い部分には骨を丈夫にするマンガンも豊富に含まれています。

今はサラダ用などありますが、普通のほうれん草はアクがあるので、基本的には生では使いません。おいしく健康に食べるコツは、たっぷりのお湯でさつと茹でる(根は15秒、葉は10秒程度)こと。冷水に浸す時間も短く、すぐ絞ります。高血圧等を予防する減塩にもつながるので、茹で塩は不要です。

栄養たっぷり、おいしい旬のほうれん草をぜひ食卓へ♪

健康福祉課

☎0287-88-7115

市文化祭

芸能大会・
作品展など多彩に

市民による芸術・文化活動の発表の場となる「市文化祭」(大森茂宏運営委員長が、10月27日と28日の

2日間を中心に烏山公民館、烏山体育館などで開かれ、芸能大会や作品展などに多くの市民が来場し、文化の秋を満喫しました。

烏山公民館では、27日、民謡や舞踊、詩吟などを発表する芸能大会が開かれ、芸能活動などに取り組み団体が、60演目を披露しました。

烏山体育館内には、27日と28日、市民や文化協会員から募集した文芸や書、美術、工芸、写真、華道などの作品を展示。幼稚園・保育園の園児や、小・中学校の児童生徒の作品も飾られました。まが玉づくりや押し花、書道の体験コーナーも大人



歌謡吟「はぐれコキリコ」。



民謡「烏山紙すき唄」。



体育館での作品展示コーナー。



多くの愛好家が参加した川柳大会。

気。参加者は、指導を受けながら、熱心に作品づくりに挑戦していました。ほかに、お茶会や囲碁のつどい、山野草・菊花・盆栽展が開かれ、11月18日までの小菊盆栽展で、今年の文化祭の幕が閉じられます。

川柳大会に愛好家集う

南那須川柳会 篠崎酔月会長では、10月20日、保健福祉センターで川柳大会を開きました。

34回目を迎える今大会には、県



大人気のまが玉づくり体験。

内外から愛好家77人が参加。今回の宿題は、「流れ」「菓立つ」などの6つ、席題は「松」「市」の2つでした。午後から行われた作品の読み上げでは、時世を風刺する句など

に、会場が沸きました。

篠崎会長は、「多くの人が参加してくれた。皆さんに元気になって帰ってほしい」と話していました。

芸術の秋

南那須地区音楽祭

第7回南那須地区音楽祭が、10月2日、烏山小学校体育館で開かれ、地区内の16校が参加しました。

地区音楽祭は、小中学校の合唱・合唱部が、日頃の練習の成果を発表する場。優秀賞に入選すると、県音楽中央祭の出場権を

中学校で文化祭

各中学校で、文化祭や学校祭が開かれ、生徒たちは合唱・合奏、スピーチ、部活動の発表などを行いました。保護者や地域の人が大勢

見守る中、これまでの練習の成果を披露しました。

【荒川中学校】10月6日には、荒川中学校で「魅せよう 絆が輝くこの瞬間」をスローガンに「荒川祭」が開かれ、生徒たちが様々な発表を行いました。

【下江川中学校】同じく6日、下江川中学校で「永光く永遠の光に」をスローガンに「愛江祭」が開かれました。午前中はクラス対抗によるスポーツ大会、午後には発表を行いました。

【烏山中学校】21日には、烏山中学校で「新生烏山中学校」2つの伝

統を今ここに」をスローガンに文化祭が開かれました。合唱コンクールは3学年15クラスで順位を競いました。



①



②

①荒川中の個人有志発表。②下江川中のスポーツ大会。
③烏山中の合唱コンクール。



③

獲得できます。当日は、各校とも素晴らしい音楽を披露しました。また、一般参加の合唱でも、5団体が素敵な歌声を会場に響かせ

ました。本市からは、合奏で烏山小・烏山中、荒川中、合唱で烏山中が中史祭へ出場しました。

上：烏山小学校の合奏。
下：烏山中学校の合唱。



シリーズ 市の文化財 第19回

市指定文化財

えん のう おしよ

円応和尚の墓(南1丁目)



天保7年(1836)、大きな飢饉が烏山地方を襲い、領民は餓死寸前となりました。

天性寺の住職であった円応は、この状況を憂い、家老菅谷八郎右衛門と相談し、桜町(真岡市)の二宮尊徳に援助を求めました。その情熱に尊徳は支援を約束し、多くの物資が烏山藩に届けられました。

円応は境内にお救い小屋を設け、その物資により約150日にわたって粥の給食を実施しました。この間、延べ11万人余りの領民に食事が提供され、藩内からは一人の餓死者も出なかったと言われています。

翌年、円応は病気で急死しますが、訃報を聞いた尊徳は、「その死は烏山一国の不幸である」と円応の功績を称え、早すぎる死を悼んだと言われています。

■生涯学習課 ☎0287-88-6223

30周年を祝う式典。



南那須特別支援学校
創立30周年を迎える

県立南那須特別支援学校創立30周年記念式典が、10月5日、同校で開催され、児童生徒やPTA、教職員、来賓など約300人が出席し

ました。

同校は、昭和57年4月に県立南那須養護学校として開校。小学部、中学部と訪問教育学級を持つ、県内6番目の養護学校として、16学級78人でスタートしました。平成19年4月に高等部を開設、翌20年4月には現校名に変更し、現在は小学部47人、中学部42人、高等部59人が在籍しています。

式典で田野井守校長は、「これまでご支援いただいた方々に感謝する。今後も地域に開かれた学校づくりを目指す」とあいさつ。児童生徒代表で高等部3年の高橋朱里さんが、「みんなが笑顔になれる学校であってほしいと願う」と述べました。



会員が公共施設で奉仕作業。

全国一斉シルバー人材センター普及啓発月間」に合わせて10月13日、市シルバー人材センター会員105人による奉仕作業が実施されました。地域のため毎年会員が、公共施設周辺の草刈りや清掃を実施しています。

「シルバー月間」で草刈り

当日は、昼食を兼ねた懇親会や安全就業の講習会も開催。山口孝夫理事長は、「体力に合わせ

た仕事ができ、生きがいを感じて健康を保てる。収入も得られ、大勢の仲間と楽しく活動できるので、多くの人が入会してほしい」と話していました。

鳥山高生徒が清掃活動

鳥山高等学校では、10月5日、創立記念式典に合わせて、地域の清掃活動などを行う「創立記念ボランティア」を実施しました。

当日は、午前中に式典と講演会が開かれ、午後から全校生徒が、市内の公共施設等で清掃活動を行いました。普段お世話になっている方々への恩返しにと、生徒たちは一丸となって、清掃作業に汗を流しました。



鳥山郷土資料館での作業。



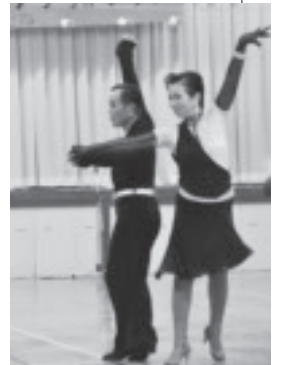
鳥山みどり幼稚園運動会より(10/21)。

まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課秘書広報係
☎0287-83-1112

ダンス部がチャリティー大会



市体育協会ダンス部(高德宗光部長)では、10月14日、鳥山体育館で「第5回チャリティーダンスパーティー」を開き、120人が参加しました。

当日は、高德部長から熊田親男社会福祉協議会長に益金の一部が手渡されました。



練習の成果を発表。

幼い頃からの夢叶う 藤井さんが公務員から歌手へ転身

大沢の藤井由美子さんが、8月1日、歌手「藤井ゆみこ」としてCD「黄昏海峡」で、メジャーデビューを果しました。藤井さんは、今年の3月31日に那須烏山市役所を早期退職。夏の風物詩「いかんべ祭」でも、美声をいかして司会を務めるなど、元気で明るい、みんなに好かれる公務員でした。

幼い頃からの夢の実現に向け、デビューを決心したのは今年の元旦。「一度しかない人生。歌手をあきらめた事を後悔したくない」と、決断したそうです。現在は、全国で活動する多忙な毎日ですが、その人柄は以前と全く変わりません。「デビューが遅いとは思わない。常にプラス思考でいれば、人生も一層



各地で精力的に活動する藤井さん(浅草にて)。

有効に活用できるはず。今後は、大人から子どもまで聴いて楽しめる、みんなに愛される歌手になりたい」と笑顔で話していました。

島田さんは旧南那須町時代、熊田診療所の故島田光重医師とともに市内に在住。婦人バレーの監督を務めるなど、地域活動にも貢献されました。現在は、毎週土曜日に南大和久で押し花教室を開催。ご自身も都内などで押し花絵講師に師事し、技術向上に努めています。

「自然豊かな那須烏山市は、材料の宝庫。そこで育まれた人の素朴で温かい気質も大好き」と、本市を訪れることを



「大賞受賞は長年の夢で嬉しい」と島田さん。

楽しみにする島田さん。長年過ごした地域での触れ合いが、一番、心のリフレッシュになるそうです。

島田さん押し花絵全国展で大賞

9月の「押し花絵全国展」で、島田品江さん(宇都宮在住)の色彩やかで緻密な作品2点が、大賞の「農水大臣賞」受賞と、入選を果しました。

社会問題を演じる出演者。



朗読劇「長すぎた夏休み」を公演

社会問題をテーマとする朗読劇「長すぎた夏休み」の公演が、10月13日、烏山公民館で開かれ、60人が来場しました。主催は、市内外の元教員やNPO役員、議会議員などによるボランティア団体「輪げっこ」(嶋田貴子代表。貧困やいじめ・虐待、非正規労働など社会問題を考える活動をしたいと2月に立ち上げられたグループです)。

劇は、親の職業をめぐりケンカし

ていた小学生5人組が、遭難した無人島での体験を通して、みんなが違う仕事や能力で支え合うのが「社会」だと、気付いていくもの。嶋田代表は、「社会の一員として、みんな大切な存在であることが伝われば」と話していました。

当日は、烏山語りの会による民話「烏山のお城、つくりと烏山」という名のおこりの語りや、じゃんけんゲームなども行われました。

文化の秋

初の図書館まつり

南那須図書館では、10月13日、指定管理となったのを機に「図書館まつり」を初めて開催しました。

「子どもも大人も楽しめる」がコンセプトの図書館まつり。図書のリサイクルフェア、ワークショップ、おはなし会、作品展・模擬店等と多くの企画が実施され、会場は多くの利用者でにぎわいました。

なかでも「しおり作り・マイバック作り」のワークショップには、予



想をはるかに超える多くの親子が参加し、非常に好評でした。

親子でしおり作り。

NHK総合

12月1日から地域識別信号変更

NHKでは、今年4月から栃木の県域放送を開始しました。これに伴い、12月1日(土)朝の放送から、電波に含まれる地域識別信号が変更されるため、チャンネルの自動設定機能がないテレビ等では、NHK総合(リモコン番号1)が映らなくなる可能性があります。

この場合は、チャンネル設定(初期スキャン)を行えば、映るようになります。なお、録画機の場合は、12月1日以降にチャンネル設定をしたうえで、録画予約してください。

詳しくは、11月上旬にNHKから送付されたダイレクトメールをご覧ください。下記までお問い合わせください。

■NHK北関東受信相談センター

TEL0570-071-071

(つながらない場合:TEL 050-3786-0071)

※午前9時～午後8時、土・日・祝日も受付

おめでた

Table with 2 columns: 赤ちゃん名 (保護者) 住所. Includes names like 太一 (政之・舞) and 蒼 (拓也・里佳).

大谷航史(貴之・倫子)小原渡邊(豪・剛・愛)志鳥川野(姫・華(総一・紫羅菜)大里

スポーツの結果

●第41回南那須地区陸上競技新人大会(9月19日、大桶運動公園)

【男子】 1000m▽第1位:佐々木秀侍(烏山中)▽第2位:佐藤明樹(烏山中)...

1500m▽第1位:齋藤史也(荒川中)▽第2位:齋藤史也(荒川中)...

2年走高跳▽第1位:草分咲月(烏山中)▽第2位:鹿沼唯(烏山中)...

ご寄付 ありがとうございます

■ふるさと応援寄付金
・堤行雄様(宇都宮市)から100万円
が寄付されました。

市では、ふるさと納税制度による寄付金を「ふるさと応援基金」としてお預かりし、寄付者が希望する事業に活用しています。

なお、この寄付金には、税額控除などの優遇措置があります。詳しくは、市ホームページの「ふるさと納税」をご覧ください。

総合政策課 ☎0287-83-1112

市の人口

2012.10.1現在
()対前月比

人口 28,279 (-30)

男 13,906 女 14,373

出生 14 死亡 35

転入 36 転出 45

世帯数 9,591

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

編集後記

○今月号では、スポーツ・芸術文化・収穫などいろいろな「秋」をお届けしました。皆さんは、どんな秋を満喫しましたか?そうこうするうちに、思わず身震いする季節に。寒さのせいか、娘が寄ってくるようになりました。この喜びで、つらい冬を越せるかな…(K)
○「マイカメラで文化活動」と9月号に掲載して2か月経ちました。市内の紅葉・夕景写真を撮りたいと発起し実行へ…写真は上達の気配がありませんが、市内の景色を眺めて感じたことを伝えたい!「自然豊かな場所はいいですねえ〜。」(N)

○先日、娘とどんぐりを拾いに行ってきました。うれしかったようで、お気に入りのお菓子の缶の中へ保管。数日後、缶を開けたところ「へびがいるよ〜」と大泣き。覗いてみると、どんぐりに巣食っていた芋虫が…。へび…ねえ…(汗)(A)

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★こちらで新着図書が検索できます。★

<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

●一般図書●

『この年齢(とし)だった!』 酒井 順子
『日本、買います』 平野 秀樹
『東日本大震災の教訓』 村井 俊治
『盗まれた世界の名画』美術館
サイモン フープト
『ふるさと玩具図鑑』 井上 重義
『犬とハモニカ』 江國 香織
『空より高く』 重松 清
『アルカトラズ幻想』 島田 莊司
『魔法使いは完全犯罪の夢を見るか?』 東川 篤哉

『おしごと制服図鑑』
『ギリギリかめん』 あきやま ただし
『かけっこかけっこ』 中川 ひろたか
『メガネをかけたら』
くすのき しげのり
『おいっちにおいっちに』
トミー デ パオラ
『あるいてます』 みやにし たつや
『あたまにかきのき』 唯野 元弘

●CD●

『ベルリオーズ 幻想交響曲』
『クラシカル・ナウ 2011』
『ZARD BEST』 ZARD
『コブクロ ALL SINGLES BEST 2』
コブクロ
『OPUS~ALL TIME BEST 1975~
2012』 山下達郎

●児童図書●

『新渡戸稲造ものがたり』柴崎 由紀
『世界一ちいさな女の子のはなし』
サリー ガードナー

群れてよし揺れてなほよし秋桜 伊藤 博志(田野倉)	爽籟や片頬につく枕跡 水野 信一(月次)	百歳は後一跨ぎ花万朶 片岡 長一(金井)	放牧やどっしりと立つ雲の峰 久郷 幸子(大金)	俳句 齋藤 穂選	終生の至福へ趣味をまだ続け 奥畑 長治(向田)	芋洗うようにプールをさせた夏 久保居マサミ(大金)	不摂生しながらまめに医者通い 小川 昌子(向田)	川柳 篠崎 酔月選	生け花を変えて迎える旅の宿 石川 義郎(興野)
------------------------------	-------------------------	-------------------------	----------------------------	-------------	----------------------------	------------------------------	-----------------------------	--------------	----------------------------

作品募集

毎月10日までに、総合政策課秘書広報係(〒321-0692 那須烏山市中央1丁目1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

○ 山椒味噌作りたけれど直売所では放射能高く売れないと言う 和久 照子(興野)	○ 三人の孫が障子にあけし穴遊びし玩具も三月そのまま 木村キヌ子(落石)	○ 暑き夏の終りを告ぐる秋雨に想ひ出すがに風鈴のなる 矢口 玄鳥(大金)	○ 一面のどくだみの花なつかしき小高き丘の父母の墓 川俣登志子(旭)
--	---	---	---------------------------------------

短歌

福澤 悦子選

文芸

民俗芸能盛ん

伝統の舞を披露

■熊田太々神楽

市指定無形民俗文化財「熊田太々神楽」が、10月14日、熊田西公民館で行われ、巫女舞や岩扉正開舞など7舞が披露されました。舞の途中には道化も登場し、会場から大きな笑い声があがるなど、観客は素朴で優雅な庶民神楽舞を堪能しました。

後継者不足に悩む熊田地区では、地域をあげて継承に取り組んでいます。巫女舞を披露した中学生は、「緊張するけど、みんなが応援してくれる。後輩にも舞を伝えていきたい」と話していました。



岩扉正開舞(熊田)。

■興野ささら獅子舞

10月21日には、市指定無形民俗文化財「興野ささら獅子舞」が、興野集会所と日枝神社で披露されました。約180年の歴史がある獅子舞は、三頭の獅子が笛の音に合わせて、腰太鼓を打ち鳴らしながら舞うもの。牡獅子、中獅子、牝獅子役は、地元の小学生3人が務め、「おかめ」「ひよっこ」も登場します。

当日は、集会所で舞を披露した一行が、険しい山道を登り、日枝神社境内で、多くの観衆が見守るなか一連の舞を奉納しました。



ささら獅子舞(興野)。

山あげ祭写真コンテスト

山あげ会館で作品展



特選「山を誇る」。

市観光協会(福田弘平会長)による

「山あげ祭写真コンテスト」の入賞作品が決定し、山あげ会館で作品展が開かれています。

応募作品141点の中から、特選「那須烏山市観光協会長賞」に輝いたのは、益子慎治さんの作品「山を誇る」です。なお、山あげ会館2階展示室では、来年3月31日まで、応募された全作品を展示しています(作品見学は無料)。観光協会ホームページでは、入賞作品を紹介しています。

【入賞作品】(敬称略)

○特選▽「山を誇る」益子慎治那須塩原市

○準特選▽「若衆山あげの勇姿」篠崎勤(宇都宮市)▽「山あげ祭、真の主役達」長尾元信(宇都宮市)



「若衆山あげの勇姿」。



「山あげ祭、真の主役達」。



山あげ会館での作品展。

総合広告代理店 各種印刷
(株)アド・ワークス
 チラシ・伝票印刷・看板
www.adworks.ne.jp
 那須烏山市野上1162(寺澤太鼓店前)
Call. 0287-83-8633

有料広告